

# □ 町屋・尾久地域での空き家を活用した下町型エリア再生プロジェクト ～つなぐ場とたまり場を産・学・官・民で創出～

木造建物が密集している町屋・尾久地域において、防災性の向上や新たな都市の再生に資する空き家の活用を具体化するとともに、産学官民が連携した多様な主体によるプラットフォームを立ち上げ、福祉・産業振興・防災分野への相乗効果が生まれるコミュニティビジネスを創出し、持続可能な取り組みを目指す。

## ■ 概要

区市町村名	荒川区
まちづくりプロデューサー	株式会社スピーク
行政の関わり	荒川区と（株）スピークとで業務委託契約を締結。プラットフォーム会議の運営等や活用に向けた機運の醸成をしている。
連携先	プラットフォーム（空き家利活用に係る地域ネットワークとなる会議体）
対象エリア	町屋・尾久地区

## ■ 本年度の取組内容

- ・ 現況やまちの成り立ちを検証し、魅力PR動画を作成
- ・ プラットフォーム会議においてエリアの地域課題や将来像をワークショップ形式で意見交換
- ・ 空き家所有者へのヒアリング、活動を周知するHPの作成



【プラットフォーム会議】

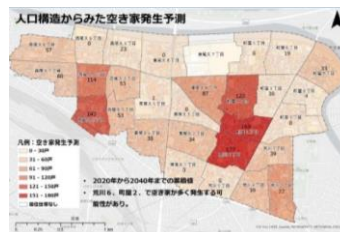


【ホームページの制作】



## ■ 本年度の成果

- ・ GISデータを用いて、人口と建物の状況による空き家発生予測を行ったほか、購買施設等の分布から高齢者や子育て世帯の生活のしやすさなどを分析した。
- ・ 荒川ふるさと文化館学芸員をナビゲーターとし、まちの歴史や成り立ちについて「土、水、道の記憶」に着目し農村から工業化、住宅地への変遷までを紹介するPR動画を作成した。
- ・ 空き家所有者に対して、所有不動産を賃貸等する場合の阻害要因をヒアリングし、具体的な事例を紹介したチラシを作成し、空き家利活用の機運醸成を行った。
- ・ 銭湯での入浴支援と連携した地域拠点化事業が具体化し、産学官民が連携したプラットフォームでの会議において、より良い事業内容の検討を行った。



【空き家発生予測調査】



【PR動画制作】



【チラシ制作】



【銭湯サロンのイメージ図】